

年末年始期間における高速道路の交通状況（速報）【本四版】

【平成24年12月26日（水）～平成25年1月6日（日）：12日間】
 （比較対象は平成23年12月26日（月）～平成24年1月6日（金）：12日間）

本州四国連絡高速道路株式会社では、年末年始期間における本州四国連絡高速道路の交通状況を集計しましたので、その結果をお知らせします。

なお、今回の交通量は、平成23年12月26日（月）～平成24年1月6日（金）の12日間と比較しています。

1. ご利用状況

【本州・四国間の移動台数】

今回の年末年始期間中に本州・四国間の県境断面を通過した台数は、813.4千台であり、前年度の実績と比較すると、約68千台（約9%）多い台数でした。

（単位：千台）

路線名	今年度実績	前年度実績	対前年度増減	対前年度比
神戸淡路鳴門自動車道	385.4	350.6	34.8	110%
瀬戸中央自動車道	315.2	293.1	22.1	108%
西瀬戸自動車道	112.8	101.7	11.1	111%
合計	813.4	745.4	68.0	109%

注1. 神戸淡路鳴門道は大鳴門橋、瀬戸中央道は瀬戸大橋、西瀬戸道は多々羅大橋の橋上断面交通量をそれぞれ使用しています。

2. 前年度実績の台数は、H23.12.26～H24.1.6（12日間）の上下線の累計です。

3. 対前年度比は、小数第一位を四捨五入しています。

【橋上交通量】

各橋毎の橋上交通量は下記のとおりです。

（単位：台）

橋梁名	今年度実績	前年度実績	対前年度増減	対前年度比
神戸淡路鳴門自動車道				
明石海峡大橋	498,702	456,584	42,118	109%
大鳴門橋	385,368	350,606	34,762	110%
瀬戸中央自動車道				
瀬戸大橋	315,215	293,098	22,117	108%
西瀬戸自動車道（瀬戸内しまなみ海道）				
多々羅大橋	112,782	101,741	11,041	111%
来島海峡大橋	155,644	144,950	10,694	107%

注1. 前年度実績の台数は、H23.12.26～H24.1.6（12日間）の上下線の累計です。

2. 対前年度比は、小数第一位を四捨五入しています。

【橋梁別ピーク断面交通量】

下り方向では、神戸淡路鳴門自動車道が12月30日（日）に、瀬戸中央自動車道及び西瀬戸自動車道が1月2日（水）に、ご利用が集中しました。

上り方向では、神戸淡路鳴門自動車道及び瀬戸中央自動車道が1月3日（木）に、西瀬戸自動車道におきましては、多々羅大橋が1月3日（木）に、来島海峡大橋が1月2日（水）に、ご利用が集中しました。

橋 梁 名	上 り 線		下 り 線		上 下 線 計			上下線計（前年度実績）	
	月日	交通量 (台/日)	月日	交通量 (台/日)	月日	交通量 (台/日)	対前年度 比	月日	交通量 (台/日)
神戸淡路鳴門自動車道									
明石海峡大橋	1/3	34,424	12/30	27,903	1/2	59,425	102%	1/2	58,323
大鳴門橋	1/3	26,833	12/30	22,984	1/2	45,155	100%	1/3	45,089
瀬戸中央自動車道									
瀬戸大橋	1/3	19,825	1/2	17,508	1/2	36,663	99%	1/2	36,942
西瀬戸自動車道(瀬戸内しまなみ海道)									
多々羅大橋	1/3	7,978	1/2	6,472	1/3	14,441	102%	1/2	14,178
来島海峡大橋	1/2	9,172	1/2	8,813	1/2	17,985	101%	1/2	17,878

注) 対前年度比は、小数第一位を四捨五入しています。

2. 全車通行止

混雑期間中に全車通行止めは実施しませんでした。

3. 渋滞状況（5 km以上）

混雑期間中に5 km以上の渋滞は発生しませんでした。

平素より、本州四国連絡高速道路をご利用頂きありがとうございます。
今後とも帰省、観光、物流等、皆様に安全快適な本州四国連絡高速道路をご利用いただけるよう管理に万全を期してまいります。